

8月20日（土）英語科説明会の御礼と質問への回答

岡山学芸館高等学校
英語科長 松本敦子

第1回英語科説明会にご来場いただきまして誠にありがとうございました。アンケートのご質問で皆さまに関係する回答をお送りします。参考にいただければ幸いです。

Q1) 病気やお盆・正月に留学先から帰国することはできますか？

A1) 事情があれば帰国も可能です。

体調不良や怪我で現地での治療継続が難しい場合は帰国となります。

お盆（8月）はぜひ留学先の夏を経験してください。お正月は基本的に留学期間（1月中・下旬～12月上旬）に含まれません。

Q2) 留学先は本人が選択することができるのでしょうか？

A2) 入学後、5月に行われる留学説明会の後に、希望の留学先を出していただきます。

その後、適性を検討して学校が最終決定します。

Q3) 入学後に転勤となった場合、入寮できますか？

A3) 入学後、寮に空室があれば寮に入ることができます。

入学前から入寮を前提としている場合は、以下のように男子と女子でご案内の内容が異なります。

◆男子の場合…寮は有りますが、瀬戸内占春寮は野球部・サッカー部の寮になります。

英語科で男子生徒の場合は、岡山駅前にある「食事付学生マンション」をご紹介します。

ご希望の方は、岡山学芸館高校小笠原までお問い合わせください。ogasahara@gakugeikan.ed.jp

◆女子の場合…学校内にある「さくら寮」があります。定員は各学年 18 名程度です。12月と 1 月に女子入寮セレクションがあり、オンライン面接で選考を行います。

詳しくは本校ホームページ「受験生の方」をご覧ください。

Q4) 大学受験対策で塾に行く人は多いですか？

A4) 大学受験は英語科教員が全員でサポートしていますので、大学受験のためだけに塾に行くことは英語科クラス 20 名～25 名で 1～2 名です。その理由としても、理系教科の強化や、美術系大学受験のためなど、専門性の高い塾に行く生徒です。

Q5) 自宅が遠いのですが、通学は可能でしょうか？

A5) 部活動に所属するか、体力の面など、生徒ひとりひとりの状況により判断は異なると思います。県北では津山、新見、美作などから、県外では姫路や福山から通っている生徒もおります。

Q6) 3年間の総合的な費用を教えてください。

A7) 1年次と3年次は、岡山学芸館高校の生徒としての学費です（募集要項p.6をご参照ください）。2年次は岡山学芸館高等学校に授業料はかからず、父母の会費、生徒会費、教育後援会費用、合計6,800円/月がかかるのみです。留学費用は留学先や為替によって異なります。参考に2023年度の留学費用をお示します。（日本円の費用は、2022年8月為替レートに基づいて計算しています）

オーストラリア・アデレード	… 32,784豪ドル (3,163,656円)
カナダ・バンクーバー (デルタ学区)	… 33,185カナダドル (3,451,240円)
カナダ・バンクーバー (メープル学区)	… 36,335カナダドル (3,778,840円)
オーストラリア・ゴールドコースト	… 約44,000豪ドル (10月の為替で換算予定)

Q7) 留学先のクラスは留学生のみのクラスですか？地元の高校生と同じクラスですか？

A7) 留学生用の英語の授業以外は、地元の高校生と同じクラスです。

Q8) 進路指導の手厚いサポートは英語科だけですか？岡山学芸館の他のコースもですか？

A8) 本校では他の科コースでも手厚いサポートがあります。その中でも特に、英語科は少人数であることや、進路指導の経験が長い教員のチームワークで、留学経験を最大限に活かすサポートが特徴です。グローバルに活躍している英語科の卒業生たちとのコミュニティによる「縦のつながり」も強みの一つです。

Q9) 5教科受験をすると、3教科以外の教科が加点されるのですか？

A9) 英語科の合否は3教科で決定します。5教科受験すると最高位の奨学金（SS奨学生）の審査対象となることが出来ます。

<参考>これまでの質問へのご回答

Q1) 学費免除の基準等あれば聞きたいです。

A1) 募集要項 (p.4) に掲載している成績奨学生の記載内容をご確認ください。また英語科の生徒は毎年1名、岡山県の留学支援金（令和3年度実績50万円）を申請しています。

Q2) 大学の進学実績の推薦の割合を教えてください。

A2) 英語科の生徒の大半は総合型選抜、学校推薦型入試を利用します。「留学経験」や「英語検定準1級やTOEIC750点以上を取得していること」などの出願条件が課されている大学も多いため、英語科の強みを生かして出願します。その他に指定校推薦もあり、過去数年間の実績では15%~20%が該当します。8月の英語科説明会では、保護者を対象に、英語科の大学受験と充実した指導体制について詳しくご説明します。ぜひご参加ください。

Q3) 留学先の生活費はどのくらいかかりますか？

A3) おこづかいの他、歯磨きやシャンプーなど日常生活における消耗品も自費で用意します。月に1~2万円です。学校外で習い事をする、週末に遠出をするなど、個人的な理由で費用が発生する場合があります。またホストファミリーは3食を提供してくれますが、友人を呼んでピザをとるなど、追加の費用がかかる場合は実費を請求されることがあります。このように生活費には個人差があります。ご家庭で話し合い、あらかじめ予算を決めておくことをお勧めします。

Q4) 留学先はカナダやオーストラリアの他の国や地域に増やす予定はありますか？

A4) 今のところ増やす予定はありませんが、安心・安全かつ充実したプログラムが期待できる留学先があれば検討していきます。

Q5) 留学中は部活動はどうなりますか？

A5) 高校1年1月から11カ月留学するため、本校で活動する期間は短くなりますが、留学先で同様の活動を継続することができます。留学中は学芸館で所属する部活動は「休部」となります。

Q6) 留学中にケガや病気をしたことはありますか？

A6) 留学中のケガ・病気共に今までにありません。ホストファミリーや現地の日本人スタッフが24時間体制で対応してくれます。医療費は、留学前に皆さんに入ってください。留学生用の健康保険で対応させていただきます。

Q7) 英語科に入るのに、どの程度の英語力が必要ですか？入学時の英会話力はどのくらいですか？

A7) 特に基準はありませんが、英検3級程度の英語力があると入学後にスムーズに授業についていけるでしょう。入学時の英会話力は、海外生活経験がありネイティブレベルの人であれば、英検3級程度の人もいます。

Q8) 留学中の日本の学費はどうなりますか？

A8) 岡山学芸館高校の授業料はお支払いいただく必要はありませんが、父母の会費や生徒会費、教育後援会会費など合計6,800円/月が必要になります。(募集要項p.6をご参照ください)

Q9) 留学先では全員が同じクラスで過ごすのですか？

A9) 現在カナダ留学中の2年生は、1校当たり1~2名、合計12校に分かれて留学しています。次年度から再開するオーストラリア留学でも、1校あたり1~2名ずつとなる予定です。

Q10) ホストファミリーはどのように決められていますか？トラブルなどありますか？

A10) 学校の担当の方が面接や家庭訪問を行い、安心して安全なご家庭に依頼しています。約1年間の生活で価値観の違いなどにより問題が起きることはありますが、それも留學生活の醍醐味です。どうしてもうまくいかない場合はファミリーを変更する場合があります。

以上